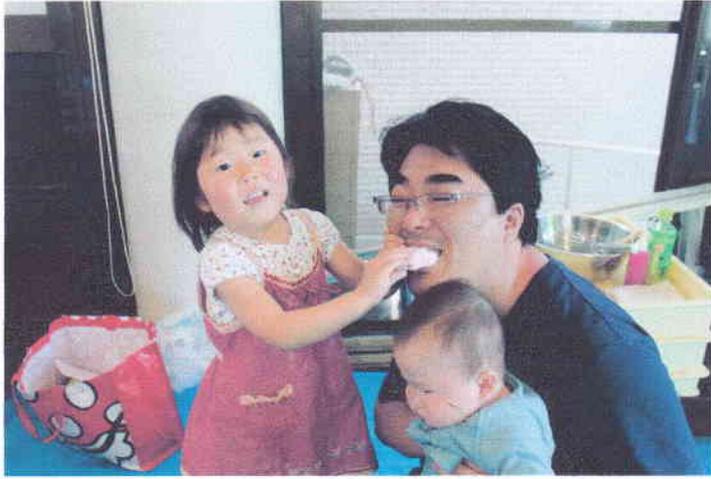


桃姫大福を作ろう



5月6日(水・祝)午後2時～徳成寺で、101回目の寺ともサービス「桃姫大福を作ろう」が開かれました。お天気に恵まれ、家族連れなどたくさんの方が大福作りに挑戦しました。左の写真はお嬢ちゃんが作った桃姫大福をパパに食べさせてあげる様子です。心温まる家族のひとときが、平和の尊さを物語っていました。

大福作りの指導はお馴染みの菓匠・芝山さん。各テーブルにおもちを配って参ります。手におもちがくっつかないように、片栗粉をよく手につけて、エイエイオー！と気合を入れました。先生の手さばきをよく観察し、見よう見まねでやってみましたが、残念ながらおもちで手がベタベタになる参加者もいました。これもまた大福作りの醍醐味です。



桃姫大福のお味は、あんこの中に隠し味としてのゆずも入っていて、若い青桃がさっぱりとして、とってもおいしかったですよ。芝山さんによると、これから初夏にかけて、ブドウなど季節ごとの大福が楽しめるそうです。

こちらの男性陣も、見事な桃姫大福を完成させました。終了後には、一緒に後片付けやお掃除まで手伝って下さいまして、誠にありがとうございました。本当にたすかりました。またお会いしましょう。

